

平成27年度 事業計画

石神井高齢者相談センター

石神井地域の実情に応じた 重点課題および重点目標

1. 相談事例におけるソーシャルワークにおいて、本所支所との関係性が不明瞭かつ確立していない。
 2. 地域のケアマネジャー支援体制が不十分である。
 3. 民間介護施設の中に、悪質と見受けられるものがあり、地域住民の不利益を招く恐れが高い。
 4. 大規模公営団地が多く、高齢化の進む中で団地特有の課題の明確化と対策が必要。
- ⇒ 支所における総合相談対応力の底上げを図る。
- ⇒ ケアマネジャー支援の充実を図る。
- ⇒ 在宅介護における適切なケアマネジメントがおこなわれるように、見守る。
- ⇒ 団地特有の課題の明確化と対策をたてる。

アクションプラン

- 本所・支所連絡会の再編
 - ・ 月1回(第4火曜日)の定期開催における運営方針の再確認を行い、区情報の伝達機能と、問題解決に向けた連携の協議の場として機能させる。
 - ・ 4所センター長会への支所の参加が継続するか否かを踏まえた、連絡会の在り方を検討する。
 - ・ 3職種ごとの連絡会を設置。
 - ・ 情報共有の見直しを行い、区から発せられた情報が適切な内容と速さをもって伝わるようにする。
 - ・ 議事録の作成と配布。
- 相談事例における支所との協働
 - ・ OJT意識し、アセスメント力の向上を図る。
 - ・ 困難事例を意識し、指示出しではなく支援のスタンスで関わる。
- 地域ケア会議開催の再編
 - ・ 練馬区地域ケア会議ガイドラインにそって作成した、地域ケア会議マニュアルを共有し、地域ケア個別会議の開催支援を行う。
 - ・ ミニ地域ケア会議の開催支援を通して、地域ネットワークづくりを支援する。(年14回)
 - ・ 大規模公営団地が管内にある支所の地域ケア会議
- 主任介護支援専門員連絡会の発足
 - ・ 職種別ミーティングを通して、それぞれの果たす共通認識をもつ。
 - ・ ケアマネジャー支援についての計画を共有し、実施する。
- 石神井地域の主任介護支援専門員の支援
 - ・ 主任介護支援専門員連絡会の中で、支援計画を共有し、実施する。
 - ・ 主任介護支援専門員の更新に向けて、地域貢献の場と機会を提供できるような企画を考え、

実施する。(第1回開催は6~7月)

- 介護給付の適正化に向けた支援
 - ・ サービス付き高齢者住宅におけるケアマネジメントについて、気になる居宅へ関わりをもつ。
 - ・ 減算請求の適否についてケアマネジメント支援の形で呼びかける。

- HPの活用
 - ・ 地域包括支援センターのPR
 - ・ ケアマネジャーはじめサービス事業者への情報発信

